

# 組合員の皆様へ

## 購買品のご案内

日頃より当組合をご利用いただき、有難うございます。  
種駒等の注文を受付けておりますので、ご利用ください。  
冬囲い用細木の受付は10月20日までとなります。  
期日後は品切れや送料別扱いとなりますので、早めのご注文をお願いいたします。



(消費税別)

品名	組合員単価	品名	組合員単価	品名	組合員単価	
<b>種駒(1000駒入)</b>		<b>細木</b> (冬囲用)	2m	590円	<b>苗(10本単位)</b>	
森 なめこ1号(晩生)	1袋 2,750円		3m	950円	スギ 3年大	1,095円
森 なめこ2号(中生)			4m	1,200円	ヒノキ 3年大	1,065円
森 なめこ3号(早生)			5m	1,600円	クヌギ・コナラ 大	807円
森 しいたけ290(周年用)			6m	2,200円	<b>ペレットストーブ用燃料</b>	
森 しいたけ夏実(春秋用)			7m	2,650円	間伐材ペレット10 <sup>キ</sup> □	500円
森 くりたけ			8m	3,000円	<b>木酢液 10ℓ</b>	
森 ひらたけ			<b>マイタケ(3個入)</b>		3,000円	2,300円
森 むきたけ						
<b>種駒(500駒入)</b>		★種駒用原木もお受けしますので、お問い合わせください。				
森 なめこ2号(中生)		1袋				
森 しいたけ290(周年用)	1,500円					

\*上記の単価は平成22年2月現在ですので、変動がありましたらご容赦願います。



皆様の森林組合が  
お待ちしております!

### 北信州森林組合

本所・飯山支所 tel 0269-62-8111 fax 62-6611  
中野支所 tel 0269-22-5830 (兼FAX)  
山ノ内支所 tel 0269-33-8665 fax 33-8678  
木島平支所 tel 0269-82-3123 (兼FAX)  
野沢温泉支所 tel 0269-85-3113 fax 85-3803  
豊田事業所 tel 0269-38-3111 fax 38-2774

## 間伐事業地の事例紹介

平成21年度 緩衝帯整備(中野市大字赤岩)



間伐前



間伐後

## 北信州森林組合●組合員報

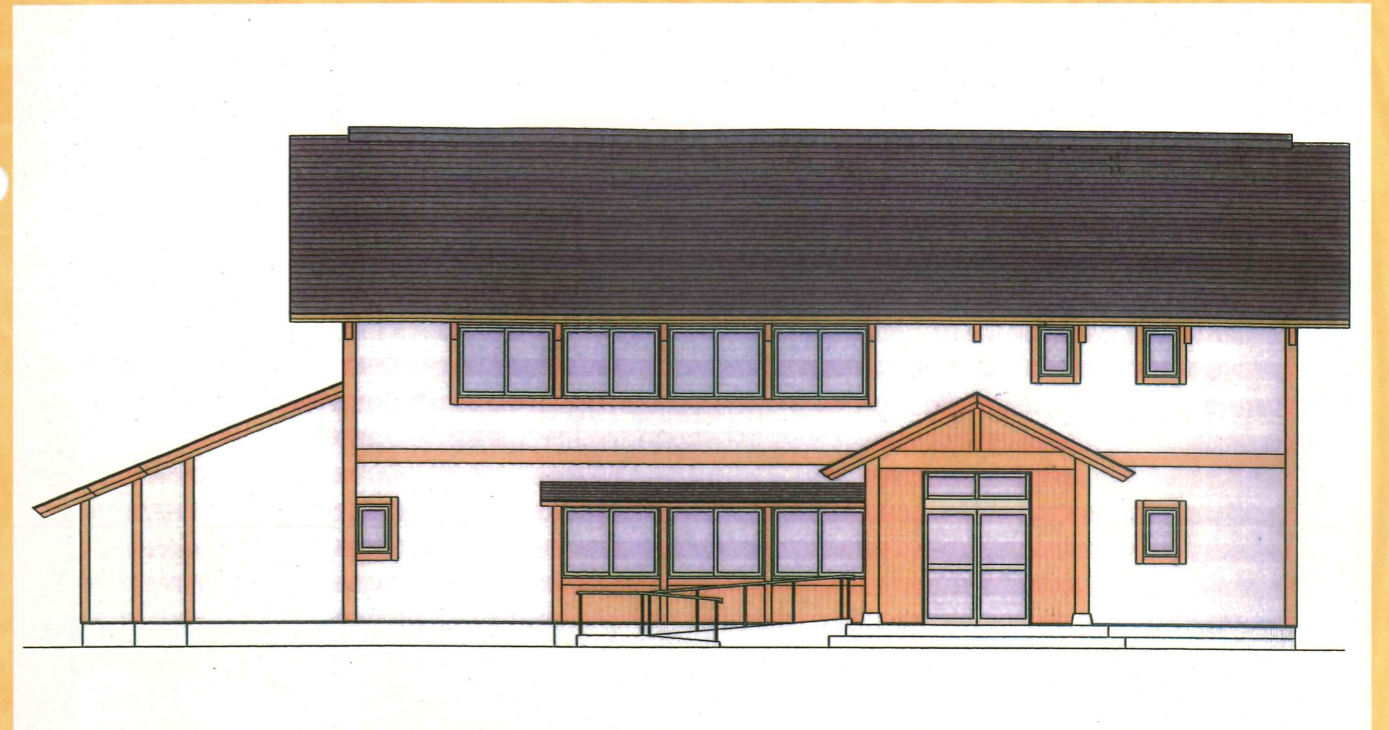
# むささび

第11号

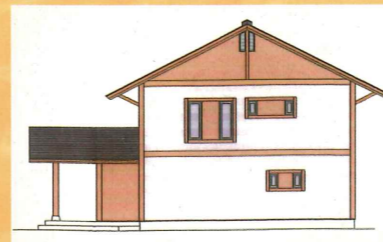
平成22年3月15日発行

JForest 北信州森林組合  
〒389-2255 飯山市大字静間383-14  
TEL:0269-62-8111 FAX:0269-62-6611  
URL http://www.jforest-kitashinshu.or.jp/  
E-mail musasabi@jforest-kitashinshu.or.jp

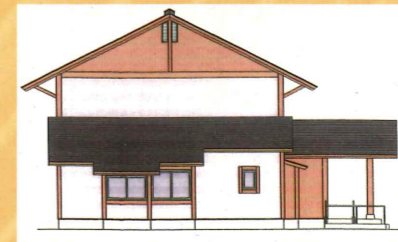
## 新事務所完成予想図



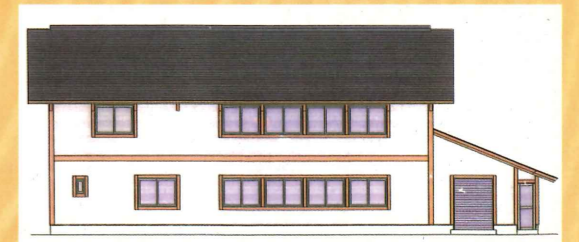
(正面玄関南側)



(東側)



(西側)



(北側)

### むささび第11号 編集・発行 北信州森林組合

本所・飯山支所 Tel: 0269-62-8111 Fax: 0269-62-6611  
中野支所 Tel: 0269-22-5830 Fax: 0269-22-5830  
山ノ内支所 Tel: 0269-33-8665 Fax: 0269-33-8678  
木島平支所 Tel: 0269-82-3123 Fax: 0269-82-3123  
野沢温泉支所 Tel: 0269-85-3113 Fax: 0269-85-3803  
豊田事業所 Tel: 0269-38-3111 Fax: 0269-38-2774  
ねりん Tel: 0269-85-4441 Fax: 0269-85-4441

### 編集後記

むささび第11号がやっとこと発行することが出来ました。  
組合員の皆様には、むささびの発行と、平成20年度決算報告が大変遅くなり御迷惑をお掛けした事を深くお詫び申し上げます。  
次回のむささびについては、適正な時期に発行する事をお約束して編集後記と致します。

### もくじ

新組合長就任のごあいさつ	2
新事務所建設の経過	3
臨時総代会を開催	3
平成20年度決算報告について	4~5
林野庁発表の森林・林業再生プラン	6
支所だより(村の駅ねりんからのご案内)	7
購買品のご案内	8
間伐事業地の事例紹介	8
編集後記	8



## 新組合長就任のごあいさつ

代表理事組合長 高森 壽實夫

昨今の混沌とした経済情勢の中、林業を取り巻く環境は、依然として、木材価格の低迷や住宅着工数の落ち込みに見られるように、厳しい状況が続いております。しかしながら、現在の森林を考えてみますと、今ある森林は、祖父母や父母たちの並々ならない努力と苦勞の証であると同時に、その恩恵に感謝しつつ、今の我々は、この先人たちの残してくれた財産を、みんなのものとして、子や孫たちに引き継いでいく義務があるものと考えております。現実が厳しいからといって、今、やらなければならない施業は手を抜く訳にはいかないのです。

そのような状況の下で、当組合も、平成13年12月、6森林組合が広域合併をし、小山組合長、森組合長、原組合長と続き、歴代、堅実な経営の中で、県下でも優良な森林組合の1つとして現在に至っております。

しかし、誠に残念なことに、昨年8月、原組合長が、志半ばで急にお亡くなりになりましたので、その後を受けて、昨年9月の理事会において、不祥私が、代表理事組合長として就任させていただくことになりました。今更ながら、その重責さを痛感いたしておるところでございます。幸いにも、副組合長として、高橋善造様（野沢温泉村）に加え、新たに、中山稿一様（山ノ内町）が選任され、また、今までと同様、役員の方々の皆様のご指導、御鞭撻を頂戴しながら、全力で頑張る覚悟でございます。どうか組合員の皆様方の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、当森林組合の早急の課題として、従来の森林整備の推進に加え、組合事務所の新設、広域森林組合としてのあるべき姿の模索等々、多々ある訳でございます。今後、国、県の施策と相計りながら、これからの課題を積極的に推し進め、更に一層、関係市町村との連携を密にして、組合員の期待に答えられる森林づくり、組合の体制作りに邁進して参りたいとの思いを表し、就任の挨拶といたします。

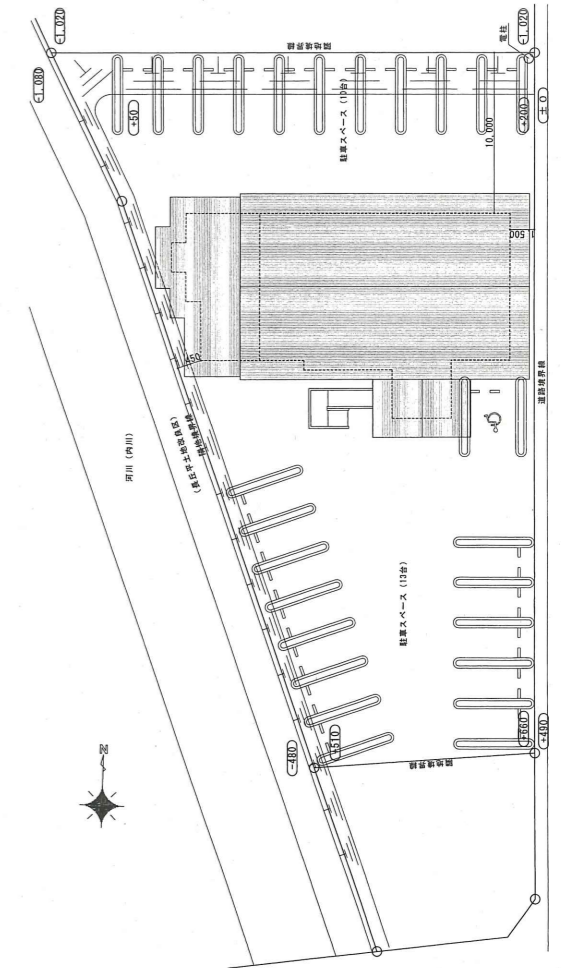
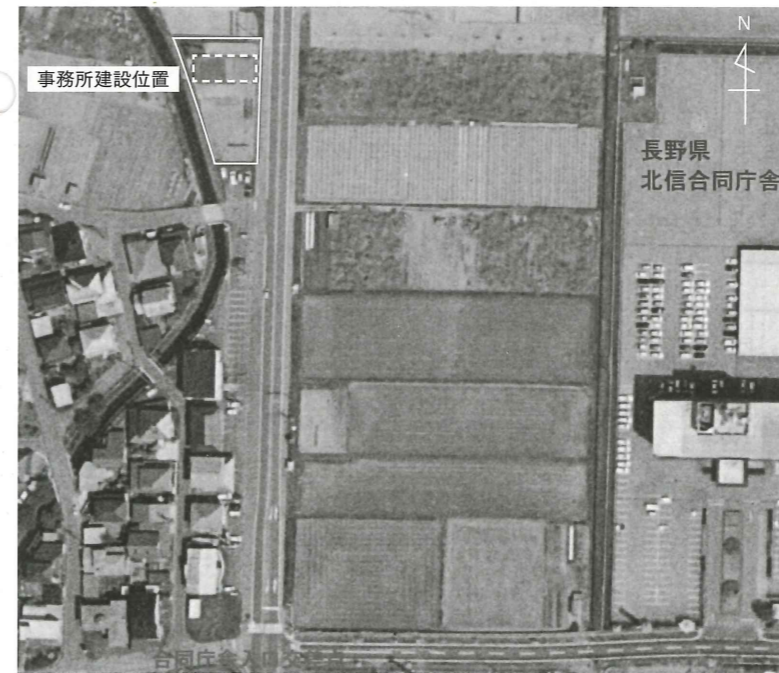
## 新事務所建設の経過

現在の事務所（本所）の建物は平成13年12月の合併により、当面の間、仮庁舎として、飯山市から借りています。建物は2階が事務所で、駐車場も狭く皆様に不便をおかけする事が多く耐震構造でないため、IT化により精密機器を保持するなかで、トラブルも懸念されます。又老朽化により屋根の改修も必至の状況にあります。これまで役員会等で充分検討した結果、事務所の建設及び用地の取得について、見通しができる状況に至りました。又建設位置については、合併時に広域合併推進協議会から提言された、北信合同庁舎付近で協議を進めて参りました。ついで、平成21年度の緊急経済対策事業として、森林整備加速化・林業再生事業（基金）を実施し、新組合事務所（本所）の建設を行い組合組織体制を確固たるものにしていくことを理事会で、決定しました。

### 臨時総代会を開催

期 日 平成21年9月19日(土) PM2:00より  
 場 所 よませ活性化センター  
 総 代 数 200名 本人出席 38名 書面出席 148名  
 出席 数 186名 (出席率93%)  
 付議事項

第1号議案 事業計画変更による組合事務所建設の決定について  
 採決結果 第1号議案は原案どおり決定する。以下のとおり  
 本人出席賛成 37人 書面出席賛成 145名 書面出席反対 3名 賛成合計 182名



# 平成20年度決算報告について

- ① 指導部門
  - 1) 施業集約化を行うため組合員を招いて、森林経営相談会を開催し、管内各地で森林整備説明会を開催しました。また森林施業プランナー育成研修に、職員を参加させ、管内で独自のプランナー養成研修を実施しました。
  - 2) 技能職員の養成として、新規就業者の技術の向上を図るため緑の雇用担い手対策事業を導入しました。熟練者に対しては、県民税による高度間伐技術者集団育成事業を活用した低コスト高効率作業システム研修を実施しました。
- ② 販売部門
  - 1) 木材販売については、国有林の生産請負事業が増加のため、組合での取扱量が減少しました。販売先は、県森連市場1,964㎡・製材業者2,221㎡・パルプ材654㎡で、全体で4,844㎡の取扱いでした。
- ③ 森林整備部門
  - 1) 利用事業
    - 新事業として、森林づくり県民税による、みんなで支える里山整備事業を積極的に取入れ管内132haを実施しました。又市町村では、里山エリヤ再生整備事業を計画し行いました。その他国有林・県・

貸借対照表 平成21年2月28日現在 (単位 千円)

科目	金額	科目	金額	科目	金額	科目	金額
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>		<b>純資産の部</b>	
<b>流動資産</b>				<b>流動負債</b>		<b>出資金</b>	
現金	342	建物付属設備	900	受託販売預り金	25,812	払込済出資金	93,084
預金	446,879	土地	6,931	買掛金	294		
売掛金	3,536	森林	0	未払金	45,202	<b>剰余金</b>	
未収金	52,838	有形固定資産合計	80,684	未払法人税等	739	法定準備金	154,400
短期貸付金	2,700			短期借入金	2,000	資本準備金	571
立替金	65,283	無形固定資産		前受金		特別積立金	233,000
仮払金	455	電話加入権	356	事業前受金	47,145	当期末処分剰余金	
貸倒引当金	▲2,000	借地権	11,349	預り金	54,508	当期剰余金	2,850
有価証券	770	ソフトウェア	1,468	未払費用	269	前期繰越剰余金	4,024
たな卸資産	2,904	無形固定資産合計	13,173	前受収益	1,661		
その他	2,345					<b>剰余金合計</b>	<b>394,845</b>
		外部出資		<b>流動負債合計</b>	<b>177,630</b>		
<b>流動資産合計</b>	<b>576,052</b>	系統出資金	10,250			<b>純資産合計</b>	<b>487,929</b>
		系統外出資金	4,265	<b>固定負債</b>			
<b>固定資産</b>		外部出資合計	14,515	農林漁業資金借入金	0		
				退職給付引当金	38,795		
<b>有形固定資産</b>		<b>固定資産合計</b>	<b>108,372</b>			<b>固定負債合計</b>	<b>38,795</b>
建物	47,452						
構築物	3,548	繰延資産	19,930			<b>負債合計</b>	<b>216,425</b>
機械装置	18,784						
車両運搬具	1,037						
工器具備品	2,032	<b>資産合計</b>	<b>704,354</b>			<b>負債・純資産合計</b>	<b>704,354</b>

林業公社等の事業や、病虫害対策事業に取り組みました。冬期事業については、一昨年同様で寡雪となり、計画比81%でした。

- 2) 購買事業
  - 山行苗木・緑化木・きのご種駒、林業資材等を取扱いました。森林整備部門全体では、388,373千円の取扱いで計画比104%でした。

部門別損益 平成21年2月28日現在

収 益			費 用		
部 門	金 額	備 考	部 門	金 額	備 考
指 導 部 門	8,750	賦課金, 実費収入	指 導 部 門	9,525	総代会経費, 広報発行費, 担い手育成費 他
販 売 部 門	90,353	林産立木売上 物産センター運営収入 他	販 売 部 門	86,302	林産立木購入費, 物産センター運営経費 他
森 林 整 備 部 門	365,459	森林整備収入, 機械等利用料, 除雪, 各種受託管理収入	森 林 整 備 部 門	285,530	賃金, 各種保険料, 機械維持費 他
利 用	1,077	家賃収入 共済保険手数料	利 用	16	施設管理費
福 利 厚 生	21,686	林業機械, 境界杭, 種駒, その他生活物資等売上	福 利 厚 生	18,110	林業機械, 境界杭, 種駒, その他生活物資等仕入
購 買	151	事業資金貸付利息 林業改善資金取扱手数料	購 買	27	事業資金借入利息
金 融			金 融		
合 計	487,476		合 計	399,510	

※ 森林整備部門の受託森林整備取扱高 26,594千円の取扱額は、手数料のみの計上のため除外してあります

損益計算書 (単位 千円)

事業総利益		
収 益	487,476	
費 用	399,510	
事業総利益		87,966
事業管理費		
人件費	61,122	
旅費交通費	154	
事務費	3,021	
業務費	1,469	
諸税負担金	4,274	
施設費	19,579	
雑費	111	
事業管理費計		89,730
事業利益		-1,764
事業外損益		
事業外収益	12,322	
事業外費用	4,422	
事業外損益		7,900
経常利益		6,136
特別損益		
特別利益	1,195	
特別損失	3,742	
特別損益		-2,547
税引前当期利益		3,589
法人税・住民税		-739
当期剰余金		2,850
前期繰越剰余金		4,024
当期末処分剰余金		6,874

平成20年度 剰余金処分案 (単位 千円)

I 当期末処分剰余金	6,874
II 剰余金処分額	
1. 法定準備金	1,500
2. 特別積立金 (損失補填積立金)	2,000
	3,500
III 次期繰越剰余金	3,374

### 支所だより 森林組合直営店・村の駅ねりんからのご案内

支所だより

## 平成22年 イベントカレンダー



こども祭り  
5月2日(日)  
5月3日(祭日)  
木工教室・原木  
笹寿司・焼き鳥  
ほか、販売多数



山菜まつり 6月20日(日)  
竹の子・わらび・笹もち販売多数



夏まつり 8月14日(土)15日(日)  
焼き鳥・焼きモロコシに生ビール  
暑い夏ならではの贅沢を!!



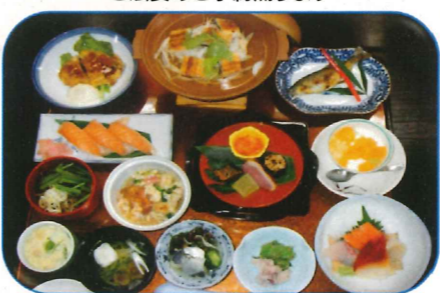
秋の収穫祭 10月24日(日)  
秋の味覚いっぱい  
無料ナメコ汁あるよ



営業時間のご案内  
AM9:30~PM5:00  
夏季(4月~11月)  
毎日営業  
冬期(12月~3月)  
毎週水曜日定休日



ご法要のご予約賜ります



法事の料理一例です。  
予算に応じてご用意させていただきます。



4月~11月休まず営業  
旬の味覚取り揃えて  
おります! 料理長おすすめ  
あつさりラーメン  
ソースカツ丼が美味ください。

お弁当の注文・配達、各種宴会ご法要承ります。

### 村の駅

### 野沢温泉

北信州森林組合直営

# ねりん

10名様以上マイクロバスにて送迎致します、お気軽にご用命ください。

〒389-2613長野県下高井郡野沢温泉村虫生 (R117沿い)  
TEL・FAX0269-85-4441

## 平成21年12月25日林野庁発表の森林・林業再生プラン(イメージ図)

- ▷ 強い林業の再生に向け、路網整備や人材育成など集中的に整備し、今後、10年以内に外材に打ち勝つ国内林業の基盤を確立
- ▷ 山元へ利益を還元するシステムを構築し、やる気のある森林所有者・林業事業者を育成するとともに、林業・木材産業を地域産業として再生
- ▷ 木材の安定供給体制を構築し、外材からの需要を取り返して、強い木材産業を確立
- ▷ 低炭素社会づくりに向け、我が国の社会構造を「コンクリート社会から木の社会」に転換

### 《木材の安定供給体制を構築し、儲かる林業を実現》

平成22年度中に制度的な検討

計画的な林業による適切な森林管理への誘導と安定的な木材供給の確保(森林施業計画による伐採・更新のコントロール)

計画的で適切な森林施業や林業経営を支える「日本型フォレスト制度」の創設

森林所有者への施業提案能力の強化等による森林組合の改革と民間事業者の育成強化

管理放棄地に対するセーフティネット体制(公的森林整備)の確立

### 路網整備の徹底

今後10年間でポイント並みの路網密度を達成

施業可能な森林(人工林の2/3程度)について、低コスト作業システムに必要な路網密度(車両系:100m/ha、架線系:30~50m/ha)を今後10年間で確保

- ▷ 施業の集約化が促進(低コスト化)
- ▷ 搬出間伐へ転換(資源の有効利用)
- ▷ 国産材利用の課題解消(木材の安定供給)

### 国産材の加工流通構造の改革

小規模・分散・多段階→大規模・効率的な国産材の加工・流通体制の整備

- 低コストで崩れにくい路網の普及  
(平成22年度の事業実行に反映)
- 路網の作設オペレーター等の育成  
(補正予算を活用した研修の実施)
- 集約化・搬出間伐に向けた予算の集中化  
(平成22年度から推進)
- 集約化を進めるための人材育成  
(平成23年までに施業プランナーを2100人育成)

### 国産材住宅の推進

・在来工法住宅をはじめとした住宅の国産材シェア(材種)を向上・大工・工務店など、木造住宅・建築の担い手に対する支援

### 公共施設等への木材利用の推進

・公共施設における木材利用の義務付けを検討

### バイオマス利用の促進

・国産材への原料転換、間伐材などの製紙・バイオマス利用の推進・関連研究・技術開発の推進

### 新規需要の開拓

・石炭火力発電における石炭と間伐材の混合利用の促進策を検討・木材利用の多角化や新たな木質部材開発に向けた研究・技術開発の推進

～コンクリート社会から木の社会へ 木材自給率50%低炭素社会の実現～